

地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	東村 473031
地域名 (地域内農業集落名)	東村 (有銘地区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	216 ha
① 農業振興地域のうち農用地域内の農地面積	47.5 ha
② 田の面積	0.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	43.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.61 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	11.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	5.2 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・有銘地区は、村役場より南へ7キロに位置し、有銘川の河口と山地の間に本集落が形成されており、集落周辺及び有銘川沿い、山間部に農地開発事業で整備された農地が広がっている。また、山間にも開墾された比較的規模の大きな農地が存在する。
 ・他地区と比較し専業で農業経営を行っている農家は少なく、若い担い手農家も少ない。他地区や村外からの担い手農家により、引き受け可能な農地では耕作が行われている。村外地主や未相続の農地等があり遊休化している農地も存在する。
 ・他地域からの参入者はいるものの地域コミュニティへの参画は希薄で、高齢農家及び後継者がいない農家も多く、若手農家も少ないため、地域内外から農地受け手の呼び込みが必要である。
 ・農業用水等の整備は、給水型の農業用水が数か所整備されているが十分ではない。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地域で栽培されている作物は、パインアップル、マンゴーなどを主体に、その他果樹・野菜類、花卉・花木、牧草・芝等が栽培されており、それらの栽培を推進し、生産物の高付加価値化も推進していく。また、面的に規模の大きな農地や集約可能な農地は集約化を図り、機械作業による営農が可能な作物を推進していく。その際、担い手農家の農地が集約されるよう検討しながら進めていく。
 また、地域農業及びコミュニティの活性化のため、地域の内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮し、農業を担う者が効率的に営農ができるよう、必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクを通して、担い手(認定農業者、認定新規就農者、基本構想到達者、農業生産法人等)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	9.68	%	将来の目標とする集積率 56 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地面積: i 経営体平均300a			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者等の受け手を中心に集約可能な農地の拡大を進め、担い手農業者への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域計画で設定した農地を農地中間管理機構を介して農業を担う者へ貸し付け、出し手・受け手の農地利用及び経営意向を考慮しながら、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
有銘土地改良区及び、比較的規模の大きな農地を中心に担い手農業者の意向を踏まえ、実施可能な農地整備事業等を活用し、必要な基盤整備等を実施していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
村及び村新規就農者育成センター、村農業委員会、県、JA等と連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術の指導や農地をあっせんし、就農相談から定着まで支援できるよう取り組みを展開する。 また、地域外からの農家や農地所有適格法人についても農地の受け手として確保育成していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るためJA北部地区営農振興センター農務部による作業受託等の活用を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやカラスによる被害が拡大しないよう防止柵の設置を推進・支援する。
②土づくりを推進し、有機・減農薬・減肥料農業を段階的に進め、生産物の高付加価値化を図る。
③トラクターなどを遠隔操作が可能な農業機械の導入を推進する。
⑤パインアップル等果樹の高付加価値化を図る。
⑦山間に存在する森林原野化した農用地の保全管理に努める。
⑧担い手の営農や農業を担う者の営農意向を考慮し、出荷場やハウスなど農業用施設の導入を推進する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり			ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和 16 年度)						
			経営作目等	経営面積		作業受託面積		経営作目等	経営面積		作業受託面積		目標地図上の表示	備考
1	利用者		その他作物	2.40	ha	－	ha	その他作物	2.40	ha	－	ha	No.1	
2	利用者		果樹	2.39	ha	－	ha	果樹	2.39	ha	－	ha	No.2	
3	利用者		花卉	2.29	ha	－	ha	花卉	2.29	ha	－	ha	No.3	
4	利用者		果樹・野菜	2.19	ha	－	ha	果樹・野菜	2.19	ha	－	ha	No.4	
5	利用者		果樹	2.15	ha	－	ha	果樹	2.15	ha	－	ha	No.5	
6	利用者		果樹	2.08	ha	－	ha	果樹	2.08	ha	－	ha	No.6	
7	利用者		観葉	2.02	ha	－	ha	観葉	2.02	ha	－	ha	No.7	
8	利用者		果樹	1.67	ha	－	ha	果樹	1.67	ha	－	ha	No.8	
9	到達		果樹	1.66	ha	－	ha	果樹	1.66	ha	－	ha	No.9	
10	利用者		果樹	1.65	ha	－	ha	果樹	1.65	ha	－	ha	No.10	
11	利用者		果樹	1.55	ha	－	ha	果樹	1.55	ha	－	ha	No.11	
12	利用者		牧草	1.52	ha	－	ha	牧草	1.52	ha	－	ha	No.12	
13	認就		果樹	1.29	ha	－	ha	果樹	1.29	ha	－	ha	No.13	
14	利用者		果樹	1.26	ha	－	ha	果樹	1.26	ha	－	ha	No.14	
15	認農		果樹	1.22	ha	－	ha	果樹	1.22	ha	－	ha	No.15	
16	利用者		果樹	1.08	ha	－	ha	果樹	1.08	ha	－	ha	No.16	
17	利用者		野菜	1.00	ha	－	ha	野菜	1.00	ha	－	ha	No.17	
18	利用者		牧草	1.00	ha	－	ha	牧草	1.00	ha	－	ha	No.18	
19	利用者		牧草	0.97	ha	－	ha	牧草	0.97	ha	－	ha	No.19	
20	利用者		果樹	0.94	ha	－	ha	果樹	0.94	ha	－	ha	No.20	
21	利用者		果樹	0.92	ha	－	ha	果樹	0.92	ha	－	ha	No.21	
22	利用者		果樹	0.84	ha	－	ha	果樹	0.84	ha	－	ha	No.22	
23	利用者		牧草	2.23	ha	－	ha	牧草	2.23	ha	－	ha	No.23	
24	利用者		観葉	0.64	ha	－	ha	観葉	0.64	ha	－	ha	No.24	
25	認農		林産作物	0.44	ha	－	ha	林産作物	0.44	ha	－	ha	No.25	
26	利用者		果樹	0.33	ha	－	ha	果樹	0.33	ha	－	ha	No.26	
27	認就		果樹	0.00	ha	－	ha	果樹	0.61	ha	－	ha	No.27	
28	利用者		工芸作物	1.73	ha	－	ha	工芸作物	1.73	ha	－	ha	No.28	